

# I インストール

1. メールで送信された添付ファイルを保存した（またはダウンロードした、CDからハードディスクにコピーした）ファイルをダブルクリック（またはファイル名にマウスをあわせて、右クリック 開く）します。ファイル名はライセンスキーと同じ名前になっています。このファイルのある場所に「復元」がインストールされますので、あらかじめインストールしたい場所にファイルを保存するようにしてください。



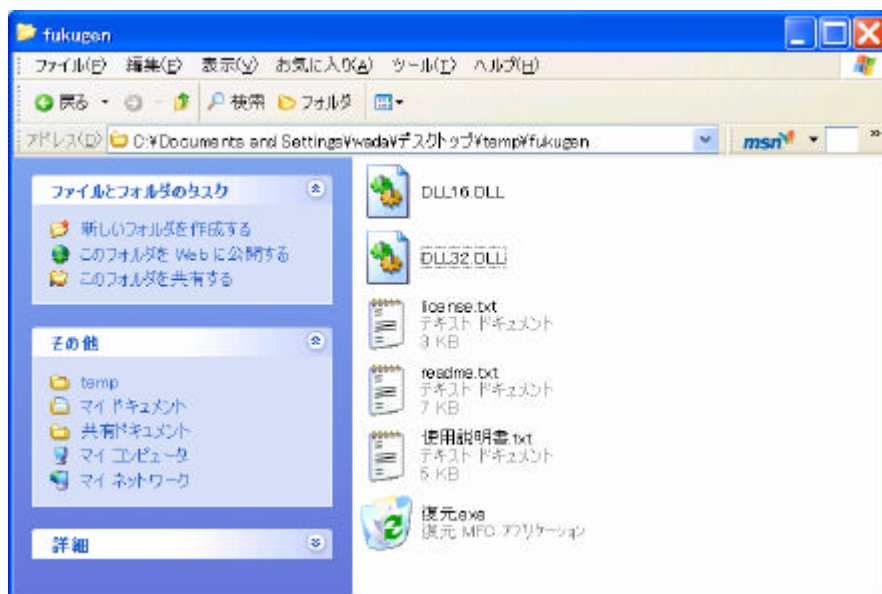
注:「インストールするフォルダ(D)」に表示されているフォルダ名を覚えておいてください。ここに復元の本体ファイルがインストールされます。

2. そのまま [OK(O)] をクリックします（インストールするフォルダを変更したい場合は、[参照(B)...] をクリックし、フォルダを指定します）。
3. [OK(O)] をクリックしたら、インストールは完了です。特に完了のメッセージは表示されません。

インストールしたフォルダ内には次 6 つのファイルがあります。

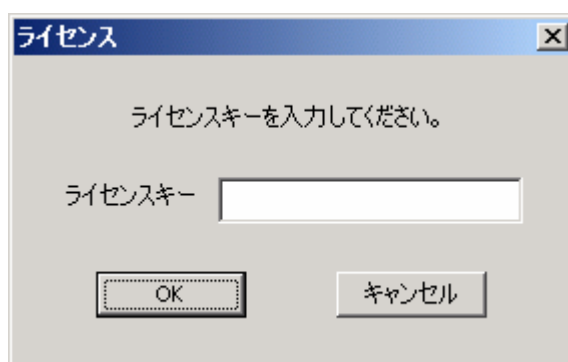
- (1) license.txt ~ ソフトウェア使用許諾契約書
- (2) Readme.txt ~ 製品概要、使用上の注意など
- (3) 使用説明書.txt ~ 取扱説明書
- (4) 復元.exe ~ プログラム本体
- (5) DLL32.dll ~ プログラム補助ファイル
- (6) DLL16.dll ~ プログラム補助ファイル

ファイルを移動させる場合は、(4)(5)(6)の3つのファイルは常に一緒に移動させてください。

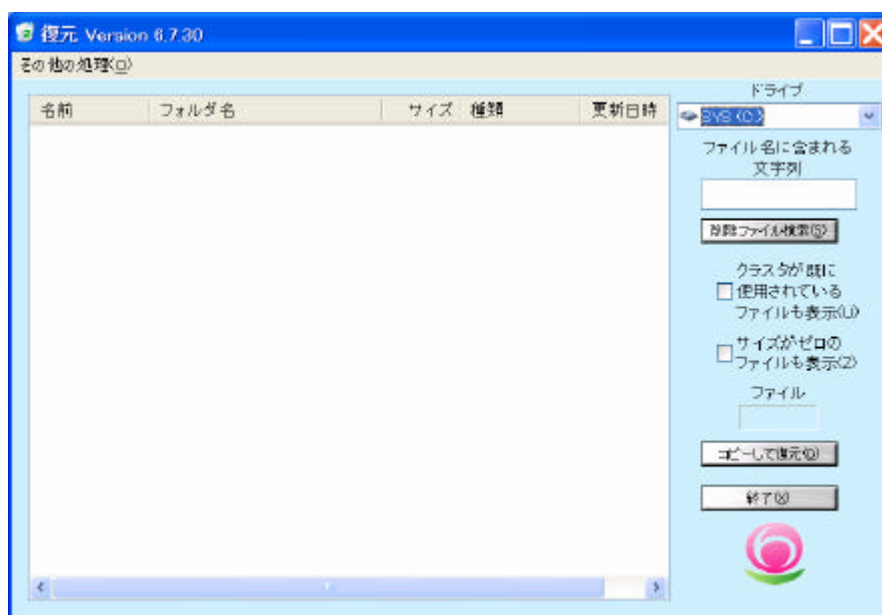


## II 起動する

1. 復元.exe をダブルクリックまたはファイル名にマウスをあわせて、右クリック（開く）すると次の画面が表示されます。



2. ここに購入したライセンスキーを入力し、[ OK ]をクリックすると復元が起動します。一度起動すると、次回からはこのライセンスキーを入力する画面は表示されません。

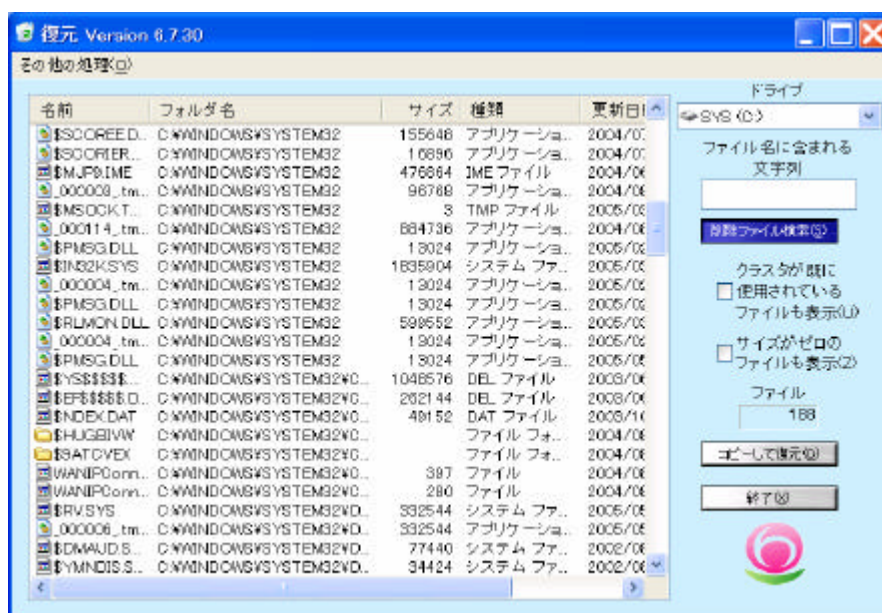


### III ファイルを復元する

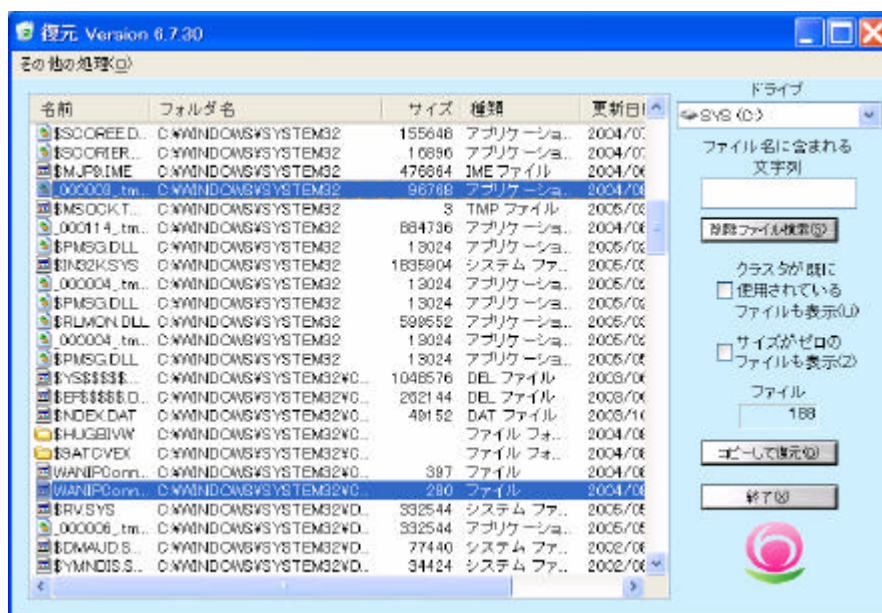
---

他に起動中のアプリケーション（インターネットエクスプローラーやワードなど）はすべて終了してください。起動したまま復元を使用すると正しく復元できなかったり、パソコンが停止したりする可能性があります。

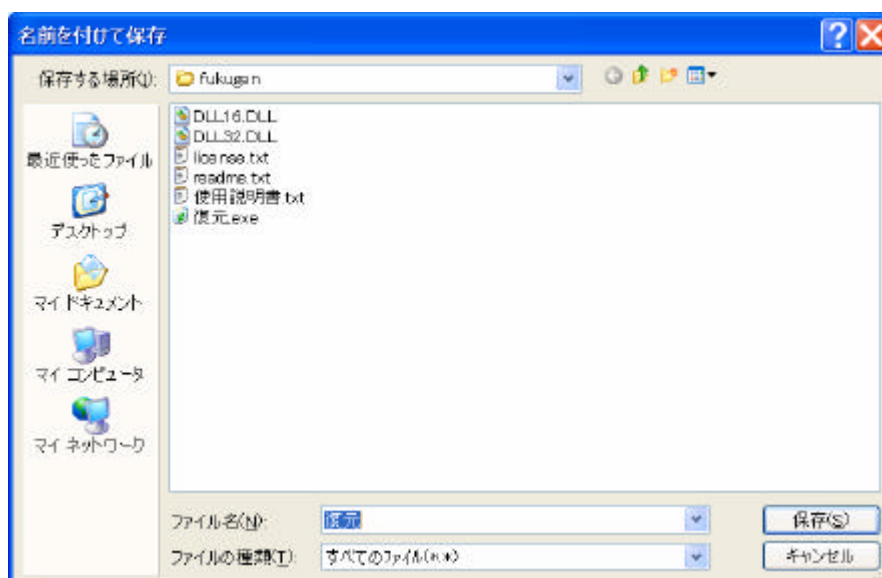
1. 「ドライブ」欄で復元したファイルのあるドライブを指定します。ドライブが表示されない場合は、正しく接続されていないか、メディアが挿入されていない可能性があります。ご確認ください。
2. [削除ファイル検索(S)] をクリックすると、左側に削除されたファイルの一覧が表示されます。



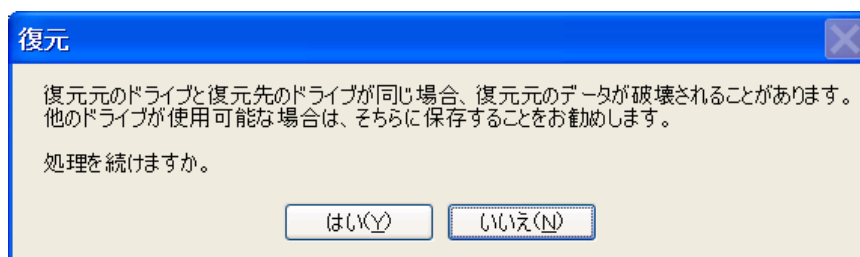
3. 復元したいファイルが見つかったら、クリックして選択します（複数を選択する場合は CTRL キーを押しながらクリックします）。



4. ファイルを選択したら、[ コピーして復元 ] をクリックします。次のファイル名指定の画面が表示されます。



5. 復元したファイルを置くフォルダ名を指定します。復元したいファイルと復元したファイルを置くドライブは別のドライブを指定してください。同じドライブを指定すると、復元したい元のデータが破壊される可能性がありますので、ドライブが複数ある場合は、必ず別のドライブを指定してください。ドライブが1つしかない場合は、同じドライブを指定してください。その場合、次の画面が表示されます。



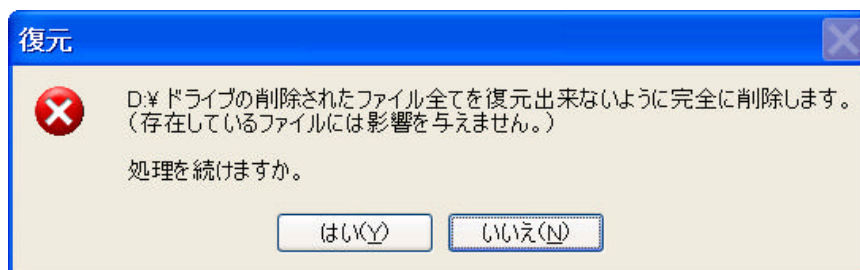
6. [はい] をクリックすると、復元されます。復元されたファイルは、指定したフォルダ内に保存されています。

## IV 完全削除

---

「復元」には、どのような方法でも、二度と復元できないように完全に削除する機能があります。機密情報や個人情報などは、漏洩を防ぐために、この完全削除を実行してください。ただし、いったん完全削除を実行すると「復元」でも復活させることはできませんので、ご注意ください。

1. 完全削除したいドライブを指定します。
2. メニュー「その他の処理」から [ 完全削除 ( D ) ] を選択すると次の画面が表示されます。



3. 「はい ( Y )」を選択すると完全削除が実行されます。

## V 終了

1. [ 終了(X) ] をクリックして終了します。